

開催協議会名	令和5年第2回津和野警察署協議会		
開催日時	令和5年6月21日（水）13時50分から15時30分までの間		
出席者	協議会委員	4人（松浦会長、斎藤副会長、岩本委員、朋澤委員）	
	警察署	6人（署長、副署長、交通課長、生活安全刑事課長、警備課長、総務係長）	
会議・協議	委嘱状伝達	署長から協議会委員4人に対して、委嘱状を伝達	
	諮問等	報告事項 (交通課長)	「令和5年春の全国交通安全運動実施結果」を説明
		報告概要	<p>令和5年春の全国交通安全運動中の取組</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 はつらつモデル地区の指定 5月10日（水）、蔵木地区をモデル地区に指定。モデル地区指定式終了後、シニアカー講習会を実施 2 シルクウェイにちはら等における一斉街頭監視 5月11日（木）、道の駅シルクウェイにちはら前国道9号、津和野町地内の主要交差点で実施 3 木部小学校交通安全看板除幕式 5月12日（金）、木部小学校児童等が作成した看板の除幕式を津和野町中山地内で実施 4 交通安全テント村による啓発活動 <ol style="list-style-type: none"> (1) 5月16日（火）、ふるさと村大谷屋前国道187号で実施。同活動で、かきのき保育園園児2名をちびっ子お巡りさんに任命 (2) 5月17日（水）、真田ポケットパーク前国道187号で実施 (3) 5月18日（木）、道の駅なごみの里前で実施 5 鹿足ケアテイカーズの委嘱 <ol style="list-style-type: none"> (1) 活動趣旨 子ども・高齢者を交通事故から守るため、危険な歩行者等を発見した場合の声掛けや安全行動を促したり、警察等に通報することで、事故防止を図るとともに、自らの安全行動意識の高揚につなげることを目

	<p>的として委嘱するもの</p> <p>(2) 委嘱 5月18日（木）、当署大会議室で管内6公民館（日原、須川、左鍔、池河、滝元枕瀬、青原）に委嘱</p>
<p>答申(意見等)</p>	<p>【委員意見】 梅雨に入り、草木が伸びる時期であり、この影響で交通規制標識が見えにくい状況にある。過去に島根県土木と協議をした経緯もあるが、対応が遅かった。警察で関係機関と協議し、速やかな対応をお願いする。</p> <p>【交通課長】 報告を受けた交通規制の修繕は、当署として速やかに対応しているが、引き続き、道路管理者等関係機関と連携し、道路環境の改善に努める。</p> <hr/> <p>【委員意見】 警察、関係機関で交通安全の各種取組を推進しているにもかかわらず、交通事故や交通違反はなくなる。先日、国道9号を走行中、対向のオートバイが中央車線をはみ出し、危うく交通事故になるところであった。車載のドライブレコーダーにこの状況が撮影されている。ドライブレコーダーの映像を活用し、交通違反の検挙、指導警告をして交通事故防止につなげてほしい。</p> <p>【交通課長回答】 ドライブレコーダーの映像で交通違反を検挙するには、その映像が明確か否かによる。映像が明確なものについては、検挙、指導警告につなげていきたいので、ご協力をお願いします。</p> <p>【署長回答】 ドライブレコーダー映像の活用方法は、あおり運転等の交通関係の検挙に限らず、その他の事件検挙にも活用できる。このため、ドライブレコーダーの映像の活用方法にご協力をお願いします。</p>

		報告事項 (警備課長)	「最近の警護状況及び当署警護訓練状況」を説明
		報告概要	<ol style="list-style-type: none"> 1 警護の法的根拠、必要性 2 安倍元総理銃撃事案 <ol style="list-style-type: none"> (1) 事案概要 (2) 問題点 3 新たな警護要則 <ol style="list-style-type: none"> (1) 警察庁に対する警護計画案の報告 (2) 現場指揮官の明確化 (3) 実戦的・高度な訓練の実施 4 岸田総理に対する爆発物投てき事案 <ol style="list-style-type: none"> (1) 事案概要 (2) 問題点 5 当署警護訓練状況 <ol style="list-style-type: none"> (1) 排除要領訓練 (2) 装備資機材習熟訓練 (3) 想定訓練
		答申(意見等)	<p>【委員意見】</p> <p>安倍元総理銃撃事件と同様の事件は突発的に発生するため、警護業務は判断が難しく大変な業務であると感じた。継続して訓練に励んでいただきたい。</p>
視 察	留置施設状況		
	留置施設運営状況説明		<ol style="list-style-type: none"> 1 留置施設概要 2 収容基準人員及び被留置者数の推移 3 身体検査要領 4 被留置者の処遇 5 護送勤務要領
	委員からの感想		<p>突発の留置に備え準備がされていることを知り、心強く思う。留置は大変な業務だと思うので、署員で連携し留置事故防止に努めてほしい。</p>

写

真



【委嘱状伝達】



【署長挨拶】



【交通課長報告】



【警備課長報告】



【意見交換】



【留置施設視察】